

京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター

伝音セミナー

日本の希少音楽資源にふれる

京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センターでは、

平成25年度(10月～26年3月期)「伝音セミナー～日本の希少音楽資源にふれる～」を下記のとおり開催します。

日本伝統音楽の講座に参加するのは初めてという方にも気軽に受講いただけるセミナーですので、是非、ご参加ください。

参加
無料

第5回

義太夫節の「節尽し」を聴くⅠ

日 時 平成25年10月3日(木) 午後2時40分～午後4時10分

講 師 山田智恵子(日本伝統音楽研究センター 教授)

内 容 「節尽し」とは、節(名称のある旋律型)を列挙したカタログのようなものです。義太夫節においては、その創流当時から、伝書中に「節尽し」が含まれていました。その後、さまざまな「節尽し」が書かれてきましたが、三味線弾きにより、実演・録音されたものもあります。こうした録音された「節尽し」をいくつか聴きながら、義太夫節における「節尽し」とはどのような内容で、何のために作られたのか、考えてみたいと思います。

第7回

乗り物とレコード

日 時 平成26年1月9日(木) 午後2時40分～午後4時10分

講 師 大西秀紀(日本伝統音楽研究センター 非常勤講師)

内 容 乗り物の進化は常に日本の近代化を支えてきました。よく「歌は世につれ」といいますが、人びとは夢や希望やさまざまな思いを鉄道や船や飛行機に託し、そしてやがてそれらは歌になり、数多くのレコードに記録されました。今回は乗り物にまつわるレコードをご紹介いたします。

第9回

岡本文弥の新内節を聴く その2

日 時 平成26年3月6日(木) 午後2時40分～午後4時10分

講 師 竹内 有一(日本伝統音楽研究センター 准教授)

内 容 新内節といふと、江戸の淨瑠璃というイメージが強いのですが、すでに幕末頃から京阪の都市でも、稽古淨瑠璃や読み物として流行し、鴨川べりや街中での「流し」も派生していました。昨年に引き続き、多様な活動で知られる岡本文弥(1895～1996)の演奏を聴きながら、新内節の魅力と基本的特徴を探ります。

第6回

義太夫節の「節尽し」を聴くⅡ

日 時 平成25年11月7日(木) 午後2時40分～午後4時10分

講 師 後藤 静夫(日本伝統音楽研究センター 所長)

内 容 昭和30年代に録音されたと思われる「節尽し」には義太夫節に取り入れられた多様な音楽・芸能の「節」が分類し残されています。義太夫節がそれをどのように取り入れ、活用し伝承してきたか。いくつかの具体例を聴きながら、義太夫節としての活用・伝承のあり方を検討してみます。

第8回

雅楽の今昔～復元・再現演奏を聴く～

日 時 平成26年2月6日(木) 午後2時40分～午後4時10分

講 師 田鍬 智志(日本伝統音楽研究センター 准教授)

内 容 日本の雅楽は、千数百年の伝承の間、洗練を重ねて今日に至っています。中世初頭(平安末期)から近代、そして現代、それぞれの時代の雅楽はどのような音楽なのでしょうか。古資料にもとづく再現演奏と古今の録音から、その軌跡をたどってみます。

受付

当日会場で、午後2時受付開始

会場

京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター

合同研究室1(新研究棟7階)

(京都市西京区大枝沓掛町13-6)

定員

各回につき、先着50名

主催

京都市立芸術大学

問い合わせ先

京都市立芸術大学 教務学生支援室(事業推進担当)

電話(075)334-2204

交 通 最寄り駅：阪急京都線桂駅・JR京都線桂川駅よりバスまたはタクシー

- ・阪急桂駅東口 京阪京都交通バス 1・2・13・14・25・28系統に乗車約20分、「芸大前」下車 (セブンイレブン前の2番のりば。平日の日中は毎時平均3本)

- ・阪急桂駅西口 市バス 西1・西8※系統に乗車約20分、「新林池公園」下車 (※昼間(10～16時)のみ)
市バス 西5系統に乗車約20分、「国道沓掛口」下車

- ・阪急洛西口駅 ヤサカバス 桂坂中央行(1系統)に乗車約15分、「国道沓掛口」下車

- ・JR桂川駅 京阪京都交通バス 11系統に乗車約15分、「芸大前」下車
京阪京都交通バス 12系統に乗車約20分、「芸大前」下車
ヤサカバス 1・4系統に乗車約20分、「新林池公園」下車

- ・JR京都駅 C2のりば 京阪京都交通バス 2・14・28系統に乗車約45分、「芸大前」下車
C5のりば 市バス 73系統に乗車約45分、「国道沓掛口」下車

- ・四条烏丸 市バス 29系統に乗車約50分、「新林池公園」下車

●芸大前バス停から徒歩すぐ。国道沓掛口バス停から正門まで約10分。 ●新林池公園バス停から正門まで徒歩20分。

*京阪京都交通バスについては、系統により所要時間が異なります。(このデータは平成25年7月現在のものです。)

